

つくしだより

第 29 号

(2021 年 12 月)

社会福祉法人 有田つくし福祉会 発行

TEL 0737-64-1866 FAX 0737-64-1867



コロナに負けない力

早いもので十二月も半ばを過ぎ一年の締めくくりの時。今年も新型コロナウイルスの影響で利用者さんが楽しみにしている運動会や遠足、バザーなどの行事はすべて中止、各地で催されるイベントもことごとくなくなり、他の作業所の皆さんと出会う機会も失われました。

そんなコロナ禍ではありましたが、利用者さんは地域で応援してくださる人々の声を励みに、生き生きと仕事に打ち込んできました。言葉にすると、コロナに負けない力をつけてきたことを実感する一年となりました。

そんな頑張る利用者さんを元気づけようと、つくし保護者会から利用者さんに素敵なプレゼントが届けられました。プレゼントは保護者会の役員さんから、つくし、オリーブ、早月の利用者さんに手渡されました。心のこもったプレゼントをありがとうございました。

やすらぎふれあいフェスタへ参加



十月三十一日（日）、有田町アレックでやすらぎふれあいフェスタが行われました。「紀の国わかやま文化祭2021」の一環事業として行われたもので

す。そこで色々な展示品や事業所の物品販売がありました。

今までコロナ禍でイベントの中止が多く、久しぶりに展示や販売をすることができました。

つくし共同作業所からは、さをり織り、セスキ、パン、編み物の販売をしてたくさんの方に購入していただきました。



展示コーナーでは、さをり織りの生地を使用したカバンやポーチなど展示。たくさんの方々にさをり織りの存在を知ってもらうことができました。

早月農園からは、農作物や加工品の販売の他、美術展にも4点の作品を応募しました。

阪神タイガースや鬼滅の刃のちぎり絵や「コロナに負けるな」の思いを込めて折り鶴の貼り絵でアマビエを作りました。



年末年始の休業のお知らせ

12月29日（水）

～1月3日（月）まで

各事業所はお休みさせていただきます

（オリーブは5日から営業）



絵を描き、折り紙を破ったり、鶴を折ったりと皆で手分けして完成する事が出来ました。少しずつ普段の作業の合間を縫って製作したので時間がかかりましたが、皆で諦めずに頑張る事が出来ました。しばらくの間、早月農園で展示していますので来園の際はぜひご覧ください。



障がい者虐待防止研修

十月二十五日、和歌山県社会福祉士会の廣井英徳先生をお招きし、職員研修会を開催しました。

講義形式と演習形式により、身体的虐待・経済的虐待・心理的虐待など各様態ごとの傾向や要因の分析を全国・県内のデータをもとにご説明いただきました。

特に「日常の支援に潜む虐待行為」について様々なケースを検証する演習では、事例を通して虐待・不適切な支援・ケアについてや、虐待を防ぐためにどのような対応方針を考えるかなど教えて頂きました。研修後、もっと学びたいという声もあがっていました。

日頃の私たちの支援を振り返り、虐待を許さないで改めて誓う良い機会になりました。



オリーブにて

早月農園にて

つくし共同作業所にて

オリブ・ニュース



いつも「カフェ&ベーカリー・オリブ」をご利用いただきありがとうございます。
十月から、新たに一名の方がオリブに入所し、一緒に頑張っています。

「ノエル・アリダスイーン 2021」



十一月、有田みかんの魅力を伝えようと有田ふるさと創生室が企画した『ノエル・アリダスイーン』のイベントがおこなわれました。
当店では早月農園のみかんジャムを使った「みかんのクグロフ」を販売しました。

毎日店では、季節のパンや新作パンを焼いて、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

日ごろの疲れを

リフレッシュ!!

日ごろからパンの製造や袋入れ、店頭業務、訪問販売など、様々な仕事に取り組んでいる皆さんの疲れをリフレッシュするため、十一月十五日（月）に、紀の川市にある「野あそびの丘」へ行きました。



おいしいお弁当を食べて、バトミントンやキャッチボール、遊具などで、体を動かして、大いに楽しめました。

職員からみんなで楽しむことができ、利用者さんのいつもと違う楽しそうな表情、帰りの車でのちよつぱり疲れた表情、いい表情にたくさん出会うことができ、リフレッシュできたと感じました。私たちも、良い一日になりました。

店長おすすめパン!!



ベーコンエピ 200円
ベーコンエピマヨ 210円



バタール 280円



ミニチーズケーキ 200円

つくし共同作業所ニュース

内職の売り上げは右肩上がり

今年もつくしの内職の売り上げが、利用者さんの頑張りのもあり右肩上がりです。利用者さんの作業の集中ぶりはすごいです。



スポンジの袋入れ



いちじくの箱折り

先日湯浅小学校5年生で、『作業所ってどんなところ?』という授業があり、日頃の様子を紹介していただきました。動画を見てもらった時、スポンジの袋入れの様子を見て、子どもたちが思わず「先生、そこだけ早送りせんといてよ」と言いました。もちろん早送りはしてないのですが、利用者さんの作業の手早さと集中力で、早送りと見えたのですね。

いちじくの箱折りは、二十年前からしているので作業はお手のもの!一日に三〇〇箱〜五〇〇箱仕上げます。できた箱がだんだん高く積まれて、頑張っ

た成果が目に見えて、余計に仕事に熱が入ります!!

また、つくし・オリブ・早月の授産品、わされん、きょうされんの物品、新しいわっくるのカタログ販売（夏季物品や冬季物品）も好調で、よい調子で一年が終わりそうです。



段ボール・紙・アルミ缶等のリサイクル品回収も頑張っています!

早月農園ニュース

☆農福連携実践塾

利用者支援と仕事づくりを農業で実践!

十一月二十四・二十五日の二日間、公益財団法人ヤマト福祉財団が主催する『農福連携実践塾』のプログラムである巡回実践塾を早月農園で行いました。

果樹・野菜作りや加工品などそれぞれの部門で専門性を持って全国で活躍されている皆さんが来てくださいました。

早月での施設や作業の様子、畑を見学していただき、助言・指導を受けました。
皆様からは、前回の視察から五年経過し、成長を感じました。中山間地で農業を行うこ

との素晴らしいと急斜面の農地が多いことの大変さも十分わかりました。さらに実践を深めてくださると、嬉しい感想も頂きました。
利用者さんが中心となって活躍する早月農園は地域に根差し、課題を共有しながら、今後も高工賃化に向けて収益アップを目指します。



☆これで害獣対策はOK!

有田川町鳥獣害防止対策事業の補助金を活用し、早月農園のみかん畑（三か所 総距離1200m）に電気柵を設置しました。

毎年、猪にはみかんを、鹿には新芽を食い荒らされ被害を被ってきましたが、これで一安心です。さらに収穫量アップを目指します。

☆ふるさと納税返礼品

はじめました!

早月農園では今年度より有田川町のふるさと納税返礼品に出品しています。
テレビコマーションでよく見かける「さとふる」や「ふるなび」を通じ「有田みかん」



を返礼品として出品しました。今後は八朔やジャムなども追加予定となっています。
パソコンやスマートフォンで閲覧できます。「有田川町役場」「さとふる」「ふるなび」の各ホームページより検索してみてください。

☆家本欣明さんより寄付して頂きました。



被災時や遠方の畑作業の際に使用できる組み立て式の簡易トイレです。ありがとうございます。

* ご注文お待ちしております! *

早月農園で、大切に育て美味しく育ったみかん・八朔を是非ご賞味ください。

みかん 5 kg 3000 円〜

10 kg 4500 円〜



八朔 10 kg サイズ混合 (L〜3L)

3400 円〜

(送料・税込み)

詳しくはお気軽にお問い合わせください。
(0737-34-2008 早月農園)